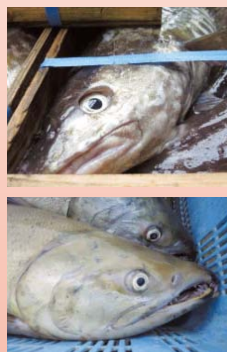
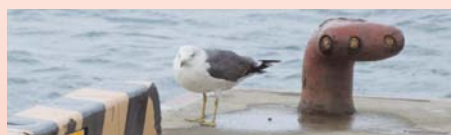


北海道水産会

NO.273

February ♦ 2020



北海道水産会

CONTENTS

No.273
◆2020◆

新年のごあいさつ……………	1
2020年 新年の集い……………	2
令和元年度 後期活動のあらまし……………	4
2020年に向けた北方四島周辺海域の操業に係る日ロ漁業交渉	
2020年の日ロ地先沖合漁業に係る取り組み	
国費予算等の措置に係る活動	
令和元年度 北海道水産会 第3回理事会開催……………	6
北方地域漁業権をめぐる活動……………	7
北方地域漁業権補償推進委員会理事会と代議員会の合同会議開催	
北方地域漁業権補償推進委員会の道及び中央への要請	
トピックス 駐日ベラルーシ共和国大使が当会を訪問	
魚食普及・食育PR活動……………	8
食育・魚食普及研修会、料理教室	
漁師になりたい人々と浜をつなぐ活動……………	10
「令和元年度 漁業就業・暮らし体験モデル事業」の実施	
長期研修生に対する面談活動	
北海道クロマグロ資源管理体制強化推進協議会……………	12
刊行物一覧……………	13

◆表紙の写真

令和元年10月31日 厚田漁港		令和元年10月29日 常呂漁港
令和元年 10月29日 常呂中	令和元年 10月11日 自民党懇談会	令和元年11月14日 八雲漁港
令和元年 9月10日 鵜泊	令和元年 10月4日 えりも岬 令和元年 11月14日 八雲漁協	令和元年7月 えりも漁協

新年のごあいさつ

一般社団法人 北海道水産会 代表理事会長

川崎 一好

新年あけましておめでとうございます。令和最初の元旦を迎えるにあたり、皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

また、旧年中は、本会の事業推進にあたり、格別なご支援とご協力を賜り衷心よりお礼申し上げます。

昨年は、令和という新しい年を迎える中、本道水産業はオホーツク海のホタテ貝の生産回復、道東のマイワシの豊漁、8年に亘り全道的に取り組んできたホッケ資源管理の成果がようやく見え始めるなど、将来に向けて希望の持てる出来事もいくつかありました。一方、歴史的な不漁に直面したサンマ・

イカをはじめとし、秋鮭、昆布など主要魚種が軒並水揚げ不振となり、漁業・水産加工業のみならず、関連業界にとって大変な試練の一年でありました。不振の原因が地球温暖化の影響によるものなのかどうか、研究機関を含め徹底的に調査し、対応について議論して行かなければなりません。数十年に一度の岐路に立たされているといっても過言ではないという状況にあります。

そうした中、一昨年成立しました改正漁業法が本年施行されます。法を具体的に運用していくための政省令を踏まえ、資源管理システムをはじめとした新たな制度が浜の意向を反映し、現場で円滑に運用されるよう国に強く働きかけをして参ります。

また、ロシア情勢につきましては、年々厳しさを増している中、北方四島周辺水域における安全操業、貝殻島昆布漁業等、ロシアとの関係漁業交渉を関係機関・団体とこれまで以上に連携を取りながら進めて参ります。さらに、北方四島における日ロ共同経済活動については、北方四島の隣接地域は勿論のこと、本道の漁業振興に資することを前提に、関係機関と充分協議しながら取り組んで行きたいと考えております。

このように、水産業界を取り巻く情勢はめまぐるしく動き、またかつてないほど厳しさを増していますが、英知を結集し、勇気をもってこの難局を乗り越って行こうではありませんか。北海道水産会は、今年も本道水産業の発展のために国や道・水産団体はもとより、漁協や市町村の皆様方と一体となつて最大限の努力をして参りますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、全道の浜が、自然災害に強く、また海難事故が限りなくゼロとなり、豊漁に恵まれた夢と希望に満ちた年になります様心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



2020年新年の集い

令和2年1月8日、北海道水産団体「2020年 新年の集い」を開催しました。

系統団体長・会員団体長を始め、常勤役員の方々、ご来賓として鈴木北海道知事、土屋副知事、中田水産林務部長、水産林務部幹部の皆様、総勢約90名の方々が出席されました。

主催者挨拶 一般社団法人北海道水産会 代表理事会長 川崎 一好



明けましておめでとうございます。

昨年は非常に厳しい年でしたが、今年は地元で素晴らしい日の出が見られました。今年がオリンピックの年であり、とてもいい年になるという暗示ではないかと感じております。

我々は、「一人は万人のために、万人は一人のために、やがて花が咲き、満開になると」をモットーに、辛い時期を乗り越え、やがて花が咲き、満開になると思っています。浜の皆様はもうお集まりのこと、お集まりの皆様はこれまで以上のご指導とご協力を賜れればと思っております。

2020年、皆様方と一緒に水産を盛り上げ、いい年になりますように、無事故、商売繁盛でありますように心からご祈念申し上げ挨拶に代えさせていただきます。

来賓挨拶 北海道 鈴木直道 知事



明けましておめでとうございます。昨年の水産業を振り返ると、大変厳しい状況でありましたが、皆様のためまぬ努力で全道の漁獲量が100万トンとなり、感謝申し上げます。また、環境に配慮し、お魚殖やす植樹運動、脱・抑プラスチック運動の実施宣言をされるなど、重要な取組を進められており、改めて感謝申し上げます。

今年は、「豊かな海づくり大会」の誘致に向けた取組のほか、オリンピックの花形競技であるマラソンをはじめ競歩などの競技が札幌で開催される絶好のチャンスを生かし、国内外へ道産水産物の一層のPRを進めていくので、今後とも関係団体の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2020年がいい年だったなと振り返られるような年にしていきたいでしょう。

結びになりますが、皆様方の安全と健康を祈念しまして挨拶とさせていただきます。

乾杯のご発声 北海道 土屋俊亮 副知事

明けましておめでとうございます。

昨年は水産にとって大変な1年でしたが、やはり北海道の浜を元気にするため、サケやスケソの生産回復、そして浜の担い手・就業対策、



さらにはイワシの輸出を含めた販路対策等を鈴木知事を先頭に心ひとつにしてやっていきたいと思っております。

今年は、札幌でオリンピックのマラソンと競歩が行われます。10月には函館で全国漁港漁場大会があり、さらに令和4年の豊かな海づくり大会の誘致に向け、取り組んでいるところでございます。しっかりと準備をして成功させていきたいと思っておりますので、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

令和2年が水産にとって素晴らしい年になりますように、皆様にとってもご多幸が訪れますようにご祈念申し上げ乾杯の挨拶とさせていただきます。

締めめの挨拶 北海道水産林務部 中田 克哉 部長



明けましておめでとうございます。旧年中は、川崎会長をはじめ皆様方には水産にご尽力いただき、ありがとうございました。

さて、昨年は水産業界にとって大変な一年でした。水産業が北海道の経済を支えていく産業として力強く魅力ある産業として、今後とも持続して発展していくことを職員一同全力で取り組んで参る所存でありますので、引き続きご指導の方をよろしくお願いいたします。

令和4年の豊かな海づくり大会の開催が決定した際には、ご協力をお



2020年に向けた北方四島周辺海域の操業に係る日ロ漁業交渉

北方四島周辺海域における2020年の操業条件を決める民間交渉は、令和元年11月27日から29日まで、本会の山崎副会長を交渉団長にモスクワのロシア外務省新館にて行われました。

日本側交渉団は山崎団長のほか、北方四島周辺海域操業対策協議会会長萬屋昭洋氏（羅白漁協組合長）、協議会事務局藤本巧氏（同指導部長）、本会斉藤課長、オブザーバーに外務省欧州局ロシア課水口主査、水産庁資源管理部国際課山里課長、小田係長、在ロシア日本国大使館佐藤一等書記官、道水産林務部漁業管理課谷内国際漁業担当課長、武蔵主査の計10名。対するロシア側出席者は、ウシヤコフ連邦漁業庁国際協力局副局長を代表に、ヴォルコフ連邦保安庁国境警備局海洋生物資源保護部次長以下4名。前回交渉に続いて冒頭から厳しい応酬の連続で、最後の最後まで双方ともに険しい表情が緩むことはありませんでした。日本側は各出席者が連携を取りつつ、ロシア側に負けじと厳しい姿勢を示し、操業の継続を目指して全力をあげました。

その結果、29日夕方（現地時間）に合意に達し、日本側山崎団長とロシア側ウシヤコフ氏及びヴォルコフ氏との間で了解書の署名式が行われました。

漁獲量、漁期、操業隻数、協力金等の操業条件は別表のとおり、2019年と同内容でまとまりました。しかしながら、本操業を巡る交渉は年を追うごとに厳しくなっています。当会は本操業の継続のため、今



交渉風景（ロシア側交渉団）



交渉会場（ロシア外務省新館）

後も関係先と協力して取り組んでまいります。

なお、今回交渉に基づき、1月5日よりすけとうだら刺し網漁業、14日よりたこ空釣り漁業が操業を開始しています。



交渉風景
(右端：萬屋会長、ひとりおいて山崎副会長)



了解書署名式



民間交渉日露代表
(左からヴォルコフ氏、ウシヤコフ氏、山崎副会長)

漁業種類	漁獲量	操業隻数	操業期間
すけとうだら刺し網漁業	九二二ト	二〇隻	一月一日～三月十五日
ほっけ刺し網漁業	一、〇六〇ト	二〇隻	九月十六日～十二月三十一日
たこ空釣り漁業	二〇八ト	八隻	一月一日～一月三十一日、 十月十六日～十二月三十一日

漁業協力金 二、一三〇万円 機材供与 二、一〇万円相当

2020年の日ロ地先沖合漁業に係る取り組み

2020年の日ロ双方の200海里地先沖合での操業条件を決める「日ソ地先沖合漁業協定」に基づく日ロ漁業委員会第36回会議は、12月2日から12月7日までの日程でモスクワ（ロシア連邦）で開催されました。これに先立ち、北海道水産会は、関係業界とともに道及び国に対する要請活動を11月7日及び11月8日の2日間で行いました。

2020年の操業条件整備にあたっては、本道周辺水域での資源の悪

化や国内市場での魚価の低迷など漁業経営が逼迫している現状を考慮し、出漁漁船の経営維持が図られるよう水産庁、外務省及び道内選出国会議員等に強く要請しました。

①交渉に当たっては不測の減船等の事態が生じないよう配慮し、早期に妥結をみるよう取り進めること。

②操業条件等については、関係団体が要請している操業水域の復活、拡大及び漁獲割当数量の確保が図られること。

③協力費については、魚価の低迷や燃油高騰等により漁業経営が極めて厳しい状況にありますので、負担の軽減が図られること。

④通報システム及びロシア公務員の乗船については、中小型漁船の操業実態を十分勘案し、負担の軽減や円滑な操業が確保されること。

⑤ロシア漁船の操業については、我が国沿岸水域における漁具被害の発生防止など指導を強化するとともに、密漁・密輸水産物の輸入取締り等について、一層の強化が図られること。

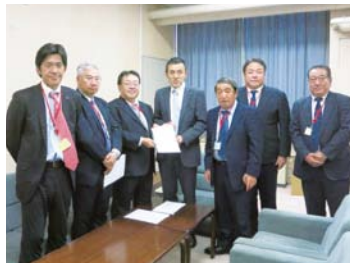
⑥北方四島周辺水域での外国漁船の操業は認めないこと。

交渉は、日本政府代表の神谷崇水産庁資源管理部長とロシア政府代表のサフチュクP. S. 連邦漁業庁副長官の間で進められ、日ロ双方の200海里水域における相手国漁船の漁獲割当量等の操業条件について協議が行われました。

内容については、相互入漁の魚種別割当量でロシア水域でのサンマの漁獲割当量が大幅に増加したことに對し、日本水域でのイワシの割当量



道水産林務部中田部長への要請



水産庁保科次長への要請



外務省ロシア課への要請

を増加したことにより、総漁獲割当量は前年対比11.6%の9万トンとなったところでありますが、一方でマダラは36%減の810トンとなりましたところがあります。協力費については単価の見直し等により0円となり、従来多額の協力費をロシア側に支払ってきたところであり、このたび漁業者の負担が無くなることにより漁業経営に大きく貢献するものと考えているところであります。また、日本海でのイカ釣り漁業の操業水域が北側に拡大されることとなりました。各魚種毎の漁獲割当量等については有償入漁も含め左図のとおりとなりました。

交渉妥結に尽力されました政府代表をはじめ代表団の皆様方のご労苦に對し、深く感謝申し上げます。

二〇二〇年のロシア二〇〇海里水域における日本漁船の操業条件

(一) 相互入漁（相手国の二〇〇海里内で漁獲する量がお互いに等量で操業するもの）

主な魚種	協力金	区分		漁獲割当量	増減
		二〇二〇年	二〇一九年		
さんま	七〇、九二七・四トン	五九、〇〇〇トン	二二、五〇〇トン	二二、五〇〇トン	増減
いか	五八、四二五・三トン	五、六一七・九トン	一一、九二七・四トン	一九六、三三三・五トン	増減
まだら	八二〇トン	一一、二七五・五トン	七億〇八七・一五万円	▲七億〇八七・一五万円	増減

(二) 有償入漁（日本漁船がロシア側に入漁料を支払い操業するもの）

主な魚種	漁獲割当量	区分		見返り金額	増減
		二〇二〇年	二〇一九年		
さんま	九〇、〇〇〇トン	一、〇六二・二トン	一、〇六二・二トン	〇トン	増減
いか	一五、〇〇〇トン	一、〇六二・二トン	四、一一二・二万円	〇万円	増減

二〇二〇年の日本二〇〇海里水域におけるロシア漁船の操業条件

主な魚種	漁獲割当量	区分		増減
		二〇二〇年	二〇一九年	
いとひきたら	九〇、〇〇〇トン	七七、五〇〇トン	二二、五〇〇トン	増減
さば	五一、五〇〇トン	五一、五〇〇トン	〇トン	増減
いわし	二三、五〇〇トン	一一、〇〇〇トン	二二、五〇〇トン	増減

国費予算等の措置にかかる活動

令和元年度の自由民主党北海道支部連合会及び公明党北海道本部と漁協系統団体・本会等が意見交換する政策懇談会が10月と11月に相次いで開催されました。本会は、北海道漁業・漁村の振興・発展を図るため、北海道漁業における当面の課題について漁協系統団体とともに、漁業経営の窮状を訴えるとともに、明年度の国費予算編成に向けた要請と外国漁船の問題に関する対応や秋さけ定置漁業、さんま棒受け網漁業の不振への支援要請を行いました。

自民党道連との政策懇談会は10月11日に北海道議会第2委員会室で開催され、道議会議員等が出席した中、本会からは川崎代表理事会長と山崎代表理事副会長が出席し、川崎会長から「今年の道内の水揚げ状況について、さんま、いか、秋鮭漁業など軒並み厳しい状況に置かれていることから、国に金融支援や共済制度の運用など要請するほか、水産政策の改革について、浜の思いを伝え、国費予算が3千億円を超える取り組みになっていることへのお礼を申し上げるとともに、令和2年度の予算についても同様の3千億円の確保についてお願いしたところであります。その他、前浜資源の回復に力をいれてくれると期待しており、道議会の協力をお願いしたい」と挨拶するとともに、山崎副会長からは栽培漁業



北海道議会自民党田中道連政務調査会長へ要請書を手交する川崎代表理事会長



北海道議会自民党との政策懇談会の状況



令和元年度 北海道水産会 第3回理事会開催

の推進、ロシア水域の操業の安定確保、諸外国による脅威等に対する漁業への影響回避対策の強化、新規漁業就業支援対策の推進、水難救難所の救助活動の体制整備などを要望。系統団体からは北海道漁業協同組合連合会の菊池代表理事副会長、本間代表理事常務、及び、北海道信用漁業協同組合連合会の藤原代表理事副会長などが出席し、新たな海面利用制度に向けた漁業秩序の確立、浜の活力再生プランに基づく資源増大対策の推進や漁業の担い手・後継者の確保対策と各種制度等を活用した漁業就労者対策の推進、漁業近代化資金など制度資金の拡充強化、本道各海域の特性に応じた栽培漁業等の推進、トド等有害生物による漁業被害対策や水産多面的機能発揮対策事業の拡充強化などについて要望しました。

さらに、新たな運動方針として「美しい海と海洋生物を守り続けるための脱・抑プラスチックの取り組み」について要望しました。

意見交換では、さんま、秋さけ漁業など当面の資金対応や、今後の対応について、協議した他、北海道栽培漁業振興公社の渡邊代表理事副会長から栽培基金50億円の運用益が金利低下等に伴い厳しい状況に置かれており、道内における栽培魚種の見直しなど、今後対応していかなければならない課題について報告がありました。

公明党北海道本部との政策懇談会は11月16日にそれぞれ関係者が出席し、同様の内容で実施されました。

令和元年12月13日に令和元年度第3回理事会を開催致しました。理事会での議案等は、次のとおりです。

議案第1号 令和元年度上半期事業報告
議案第2号 令和元年度上半期計算書類（貸借対照表、損益計算書、



貸借対照表・損益計算書の附属明細書、財産目録）について

議案第3号 副会長の選定について

報告事項第1号 令和2年「新年の集い」の開催について

報告事項第2号 理事の補欠選任について

1名欠員となっていた副会長理事が下記の通り選定されました。

副会長理事 風無成一

その他の議案も原案のとおり、承認可決されました。



北方地域漁業権をめぐる活動

北方地域漁業権補償推進委員会理事会と代議員会の合同会議開催

令和元年度北方地域漁業権補償推進委員会の理事会及び代議員会合同会議を15名の出席者により12月11日開催しました。

- 1 合同会議における審議は次のとおりです。
 - 1) 平成30年度事業報告及び収支決算について
 - 2) 令和元年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - 3) 任期満了に伴う役員改選について
 - 4) 要望活動の実施について
- いずれも原案のとおり承認されました。



北方地域漁業権補償推進委員会理事会と代議員会の合同会議

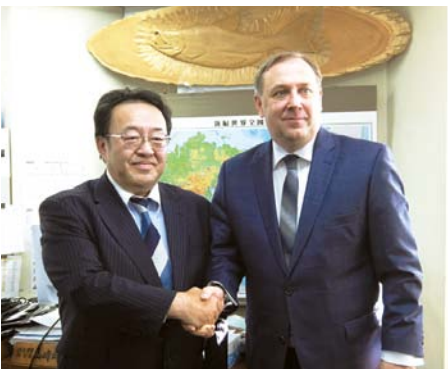
北方地域漁業権補償推進委員会の道及び中央への要請

北方地域旧漁業権補償措置の実現に関しては、昭和25年以降70年近くにわたって毎年補償要望を行っていますが、全く進展が無く現在に至り、元島民の高齢化に伴い物故者が増加しています。一方で、日口関係は共

トピックス

駐日ベラルーシ共和国大使が当会を訪問

令和元年12月5日、ルスラン・イエシン駐日ベラルーシ共和国大使が当会を訪問、当会山崎副会長と懇談しました。ベラルーシ共和国はロシアとポーランドに挟まれた内陸国です。イエシン大使は今秋北海道で開催予定のビジネス・フォーラムの開催準備のために来道中で、山崎副会長から海に囲まれた北海道ならではの漁業について紹介されると、「ベラルーシに海は無いが、国内に水産加工業を抱えている。北海道の水産物を是非、ベラルーシで加工してみたい」と語り、がっちりと握手を交わしました。



山崎副会長(左)とイエシン大使(右)

同経済活動など新たな展開期を向かえ、平和条約締結へ何等かの進展があるものと期待されています。かかる中で、漁業権問題は未解決であることのアピールが必要であり、更に認識を深めて頂くために要望活動を実施しました。

要望先につきましては、次のとおりです。

12月11日に道議会議長及び副議長、北方領土対策特別委員会委員長、水産林務委員長、水産林務部長、北方領土対策局長、また12月12日には、内閣府特命担当大臣、副大臣、政務官（沖縄及び北方対策担当）衆議院並びに参議院沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長と理事及び委員、内閣府北方対策本部審議官、参事官ほか。

令和元年度「食育・魚食普及研修会、料理教室」実施一覧（予定含む）

令和2年1月末現在

番号	実施場所(名称など)	食材(教材等)	実施年月日	実施地域	対象者	共催団体
1	中標津東小学校	コンブ、タコ	5月15日	中標津町	小学生	根室地区漁協 青年部連絡協議会
2	三笠高校生レストラン	ヒラメ、ホタテ	7月7日	三笠市	高校生(調理部員)	留萌管内漁業士会
3	京極町公民館 (親子水産教室)	サケ、ホタテ	9月7日	京極町	一般親子	石狩・後志管内 漁業士会
4	とかちプラザ (親子食育クッキング)	サケ	9月22日	帯広市	一般親子	十勝管内漁業士会
5	江差中学校	サケ、イカ	9月26日	江差町	中学生	檜山管内漁業士会
6	旭川短期大学 (オホーツクお魚普及・ 調理講習会)	サケ、ホタテ	10月12日	旭川市	短大生	北見地区漁協青年・ 女性部連絡協議会
7	高龍寺梁川法務所 (食育事業in函館てらこや)	サケ	10月24日	函館市	幼児・小学生	渡島管内漁業士会
8	旭川調理師専門学校	ホタテ、サケ、 ホッケ、タコ、 コンブ	10月25日	旭川市	調理専門学校生	宗谷管内漁協 青年部連絡協議会
9	常呂中学校 (お魚普及調理講習会)	サケ、ホタテ	10月29日	北見市	中学生	北見地区漁協 女性部連絡協議会
10	清尚学院高等学校 (ブリ調理講習会)	ブリ、ホタテ	11月15日	函館市	高校生(調理科)	渡島地区漁協 青年部連絡協議会
11	大谷室蘭高校	ホタテ	11月20日	室蘭市	高校生	胆振管内漁業士会
12	北海道七飯養護学校 おしま学園分校	サケ、ホタテ、 コンブ、磯生物	11月21日	北斗市	養護学校生徒	渡島管内漁業士会
13	岩見沢市立栗沢小学校 (親子レク)	タコ、ホタテ	11月27日	岩見沢市	小学生親子	石狩・後志管内 漁業士会
14	石狩市花川北コミュニ ティーセンター	ニシン、ホタテ	1月25日	石狩市	一般成人	石狩・後志管内 漁業士会
15	松前町立小島小学校 (イカの食育教室) 予定	イカ	2月7日	松前町	小学生	渡島管内漁業士会
16	福島町立福島小学校(イカ を使った食育教育) 予定	イカ、養殖コンブ	2月25日	福島町	小学生	渡島管内漁業士会
17	帯広アパホテル (釧勝地区漁協青年部会) 予定	DVD、模型、 写真	2月29日	帯広市	漁協青年部員	釧勝地区漁協 青年部連絡協議会
18	札幌大通高校 予定	食育普及研修	2月29日	札幌市	一般	全道漁協女性部 連絡協議会

食育・魚食普及研修会、料理教室

北海道水産会では、「食育・魚食普及」を目的に研修会・料理教室等を関係機関と共催するなど、各地区での食育・魚食普及活動を支援しています。令和元年度の実施一覧（予定含む）は、別表のとおりです。

最近の傾向を見てみると、実施地域は、これまでの沿岸市町村だけでなく、海のない内陸部（9件）での開催が増えています。

対象者は、一般の小中高校生に加え調理専門の学生もあり（3件）、普及活動の効果的な広がりが見られます。また、親子で学ぶ機会（2件）も出てきており、一般家庭での魚食の定着に寄与するものと思われます。

食材（教材）については、ホタテガイ（10件）、サケ（8件）がいままでどおり圧倒的に多くなっていますが、檜山・渡島地区のイカ、宗谷・根室地区のホッケ、タコ、コンブ等、地域の特産品を取り上げる地区もあります。さらに近年、目立って漁獲が増えてきたニシン、ブリの消費拡大を目指し、これらを教材に選定している地区（2件）もあり、今後の多獲性魚種の流通改善にも結びつくことが期待されます。

各地区では、生の食材（サケ、ホタテ、タコ等）に歓声が上がったり、試食では「大変美味しい」と笑顔が見られる等、参加者の魚食への興味と嗜好が高まったようでした。

北海道水産会では、各地区での活動の活性化に期待して支援を継続して参ります。皆様方からの早めの計画申請をお待ちしております。



三笠高校 漁業士さんが五枚卸を伝授



京極町 親子水産教室



帯広市 親子クッキング



旭川短大 オホーツクお魚普及・調理講習会



常呂中学 お魚普及調理講習会



函館市 ブリ調理講習会



岩見沢市 タコに大歓声



中標津町 昆布巻き実習

魚食普及・食育PR活動

◆「令和元年度 担い手確保育成関連事業」の実施

北海道漁業就業支援協議会が事務局となり取り進めている担い手確保育成関連事業としては、別表に示すとおり3種類があります。

① 漁業人材育成総合支援事業は、フェア（相談）開催、長期研修、資格取得があり、新規就業者の確保育成に活用されています。継続が13名、新規が16名の研修が実施されました。

② 北海道漁業就業支援協議会事業は、国の長期研修後に引き続き60日～80日の継続研修でステップアップするものです。国の長期研修に引き続き、3名が研修を継続しました。

③ 漁業就業体験企画運営業務委託事業は、一週間程度の漁業体験により長期研修につながることを狙いとしています。4地区で6名の漁業体験への参加がありました。



国の長期研修（えりも漁協）『頑張ってます』

担い手確保育成関連事業一覧（国・北海道）

北海道漁業就業支援協議会

項目 事業名	実施事業	内容	期間等	参加人数等
漁業人材育成総合 支援事業 (国補助)	漁業就業促進情報提供事業	フェア開催	毎年2月、5月	出展77名、来場49名
	長期研修支援事業	長期研修	1年及び3年	継続13名、新規16名
	経営・技術向上支援事業	資格取得	随時	4名
北海道漁業就業 支援協議会事業 (道補助)	新規漁業就業者確保 対策事業	長期研修	国からの継続 (60～80日)	3名 (継続に含まれる)
漁業就業体験企画 運営業務委託事業 (道委託)	漁業就業・暮らし体験 モデル事業	漁業体験	一週間 (6～10月)	4地区6名



漁業体験（遠別漁協）『チャレンジ！！』



研修生の面談（香深漁協）『しっかりやっています！』

◎ 長期研修生に対する面談活動

新規研修生（15名）と道費研修生（3名）を対象に受入漁協に足を運び、研修生から研修の進行状況や意見等を聞き取る面談活動を実施しました。内容は、別表に示したとおり、研修取り組みへのきっかけや今後の抱負等について意見交換する事が出来ました。この様に実施した面談の内容については、国へ報告しており、現場の取組を直に伝えることによって、予算の確保に大いに役立っています。面談の実施の際には、日程調整等、関係者の皆様のご協力をよりしく願っています。

北海道漁業就業支援協議会

令和元年度 長期研修生の面談一覧

項目 月日	漁協	出身地	研修漁業種	研修取り組みへの経過・状況
元.07.24	えりも	松前町	刺網、えびかご	祖父が漁師、漁業体験から長期研修につながった。
元.09.10	利尻	札幌市	こんぶ養殖	漁師は格好いい、漁業権が取得しやすいので選択。
		美唄市	刺網、採介藻	妻の実家で漁師をやりたくて、島を選択。
		山形県	刺網、うに剥き	派遣会社の紹介、人が付いてくる漁師を目指す。
		赤平市	こんぶ養殖、刺網	一次産業に就き、自給自足を実践したい。
元.09.11	香深	札幌市	こんぶ養殖、うに	現地に知り合いがいて、相談して決めた。
			えびかご	3年前に漁師になった従兄弟からの紹介で決めた。
	船泊	利尻町	刺網	一次産業に就き、産地直送をやりたい。
		苫小牧市	刺網、巻網、うに	こんぶ養殖と磯周りと組み合わせて独立したい。
元.09.17	いぶり噴火湾	苫小牧市	ほたて養殖	高校での就職相談で紹介されたが、労働環境キツイ
	いぶり中央	苫小牧市	刺網、かご	親戚が漁師、水産高校に進学。底曳きを経験
元.09.30	増毛	札幌市	かご、刺網	前職に不満、フェアでの説明が判りやすかった。
元.10.01	東しゃこたん	函館市	かご、刺網	同級生の漁師の息子から浜の話を聞いた。
	古宇郡	熊本県	小定置網、ほたて	「楽しく仕事をしたい」気持ちを親方が理解
元.10.03	えりも	浦河町	かご、刺網	子供の頃から海に憧れ、漁業について調べた。
元.10.04	室蘭	下川町	ほたて養殖、かご	彼女の実家（えりも）を引き継ぎ、独立を目指す。
元.11.28	寿都町	東京都	底建網、養殖	大学時代のほたて養殖のバイトで興味を持った。
		長野県	定置網、底建網	定置網の動画を見て一次産業に就きたいと思った。

経過・状況のえりもと室蘭が入れ替わる。

◎ 漁業就業・暮らし体験モデル事業

この事業は、「漁業に興味を持っている方々に、短期間で漁村での就業や暮らし体験を通じて、漁村生活の不安を払拭し、漁業の担い手確保や漁村地域への移住の促進を図る」ために実施しています。北海道水産会では平成29年度から北海道の委託を受け、企画・運営を行っており、受入漁業者の選定から各種体験計画の作成、研修生公募、体験実施、取りまとめまでの事業全般にわたって、関係機関及び地域と一体となって取り組んでおります。

北海道で漁業や暮らし体験にチャレンジしました！！

2019 漁業就業と暮らし体験企画

北海道で
漁師体験！

海が好きで
水産を学びたい

漁師の仕事を
体験したい

浜の暮らしを
体験したい

【体験企画を実施した地域と主な漁業など】

- えりも町（えりも漁協 つぶかご漁業、えびかご漁業）
- 遠別町（遠別漁協 ほたて養殖漁業、たこ漁業）
- 石狩市（石狩湾漁協 ほたて養殖漁業）
- 奥尻町（奥尻高校 いわがき養殖漁業、うにむき身・いか加工）

【体験期間】

令和元年7月下旬から8月上旬
（一週間程度）

【体験内容】

漁業者自らの指導により、漁業や加工、漁村生活の体験及び水産関係施設の見学



北海道クロマグロ 資源管理体制 強化推進協議会

関係者間の融通による

第5管理期間の割当量について
平成31年3月、水産庁がクロマグロの配分量の融通について要領を策定したことから、北海道は第5管理期間当初に関係漁協からの要望に基づいて、他県等との間で配分量の融通を行いました。

その結果、国から実質0トンとされた本道の小型魚の配分量は、大型魚との交換により91・5トンとなりました。

また、道内のクロマグロの漁獲枠を有効利用するため、これまでに関係海域において漁獲枠の調整を7回行っています。

なお、令和2年1月8日現在の各海域等の割当量は次表のとおりです。

本道クロマグロの第5管理期間の海域別割当量（令和2年1月8日現在）

（単位：トン）

採捕の種類	海域 〔(総合)振興局管内沖合〕	小型魚(30kg未満)		大型魚(30kg以上)	
		当初	令和2年1月8日	当初	令和2年1月8日
定置網漁業を除く採捕	渡島	0	58.316	109.450	152.449
	檜山	0	0.600	1.000	3.400
	石狩、後志	0	0.100	1.000	1.000
	胆振	0	0.300	1.000	0.700
	日高	0	0.100	1.000	1.000
	十勝、釧路、根室、オホーツク	0	0.000	0.500	0.500
	宗谷	0	2.300	1.000	1.000
	留萌	0	11.100	3.500	1.500
	計	0	72.816	118.450	161.549
定置網漁業による採捕	渡島	0	15.552	109.450	32.253
	檜山	0	0.000	1.000	0.000
	石狩、後志	0	0.400	1.800	2.300
	胆振	0	0.500	1.400	1.000
	日高	0	0.000	1.200	0.389
	十勝	0	0.024	1.000	0.000
	釧路	0	0.000	1.700	0.055
	根室	0	0.308	1.000	0.554
	オホーツク	0	0.000	1.000	0.000
	宗谷	0	0.400	1.000	0.700
	留萌	0	0.000	1.000	0.000
	計	0	17.184	121.550	37.251
合計		0	90.000	240.000	198.800

※北海道の海洋生物資源の保存及び管理に関する計画第1の別に定める「クロマグロ」についてを基に作成。

※上記表の他に、小型魚1.5トン、大型魚1.0トンを留保する。

刊行物一覧

食べるってたいせつだね

なみと光の一おさかな健康日記(2007年)

漁村体験絵日記一海のしごと

魚の恵み(2008年)

今日はお魚のことや食事のことを

勉強します(2009年)



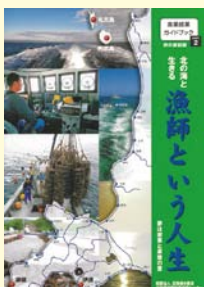
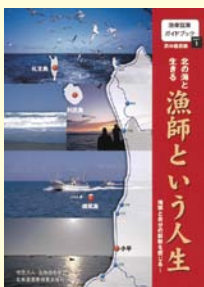
漁業就業ガイドブックpart 1 -3

part 1 漁師という人生(2008年)

part 2 漁師という人生(2009年)

part 3 北海道で

漁師になりたかったら(2010年)



北海道で漁師になろう 1-5

北海道で漁師になろう(2011年)

私たちは新米漁師です(2012年)

研修生は地域が支えます(2013年)

私は漁師になれますか？(2014年)

私たちは家族で頑張る

できたての漁師です(2015年)

私たちは道外からやってきた

漁業就業研修生です(2016年)



北海道水産会 No.273

発行日 令和2年3月1日
編集 一般社団法人 北海道水産会
発行 一般社団法人 北海道水産会
札幌市中央区北3条西7丁目1番地(北海道水産ビル内)
発行人 川崎一好
電話 (011)271-5051
FAX (011)271-5053
URL <http://h-suisankai.or.jp>
印刷 株式会社 水産北海道協会

予告

「北海道漁業就業支援フェア 2020 in さっぽろ」の5月開催

5月開催の予定をお知らせします。

■日時：2020年5月31日(日) 11:00～16:00

■場所：ホテルライフォート札幌

漁業就業に向けた絶好の機会です！ 多数の来場者をお待ちしております！！

最新情報

水産会の動き、関連事業の進捗状況等の最新情報については、北海道水産会のHPをご覧ください。

URL:<http://h-suisankai.or.jp> 見てね！！

北海道水産会
ウェブサイトトップページ

北海道水産会 ▶ | 北海道漁業就業支援協議会 ▶ |

Hokkaido Fisheries Association.
一般社団法人 北海道水産会

お電話でのお問い合わせ 011-271-5051
〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1番地 北海道水産ビル

21世紀北海道の水産業振興を担う団体です

ホーム | ごあいさつ | 北海道水産会とは？ | 情報公開 | 交通アクセス

トピックスTOPICS これまでの一覧▶

2020年01月30日 **NEW**
食育・食食普及事業実施（1月開催 14回目）

2020年01月14日 **NEW**
令和2年 年鑑所部

2019年12月06日
食育・食食普及事業実施（第11～14回 一括掲載）11月開催分

2019年11月12日
食育・食食普及事業実施（第8・9・10回 一括掲載）

2019年10月23日
食育・食食普及事業実施（第6・7回一括掲載）

2019年10月01日
食育・食食普及事業実施（第4回）

2019年09月10日
北海道水産会会報誌 No.272号 発行

2019年09月09日
食育・食食普及事業実施（第3回）

2019年01月01日
平成31年 年鑑所部

2018年12月13日
大谷富雄高校で根拠管内漁業士会出前授業を開催

北海道で漁師になろう!
CHECK!

刊行物 MAGAZINES

北海道水産会 No.272 **NEW**

北海道水産会 No.268

北海道水産会 No.267

北海道水産会 No.266

北海道水産会 No.265

食べると大切だね3

食べると大切だね2

食べると大切だね1

北海道漁業就業支援協議会
スマホ-ウェブサイトトップページ

北海道漁業就業支援協議会

お電話でのお問い合わせ (011-280-3007)

北海道で漁師になろう!

北海道で漁師になろう！ | 漁業就業支援協議会とは

漁師になる近道 | 交通アクセス

長期実地研修とは

漁業就業支援フェア情報

最新情報 What's New

これまでの情報一覧▶

2020年02月04日 **NEW**
「北海道漁業就業支援フェア 2020 IN さっぽろ」開催の紹介 ▶

2020年01月23日 **NEW**
「北海道漁業就業支援フェア 2020 in さっぽろ」出展団体が決まりました。 ▶

2019年12月20日
「北海道漁業就業支援フェア 2020 in さっぽろ」 ▶

一般社団法人 北海道水産会

〒060-0003

札幌市中央区北3条西7丁目1番地 北海道水産ビル内

TEL: 011-271-5051 FAX: 011-271-5053

E-mail: fish10@h-suisankai.or.jp URL: http://h-suisankai.or.jp/